

令和6年度 事業報告

概 要

宮崎県の人口は約103万人で、その内の65歳以上の高齢者人口は35万人で、率にして33.9%、約3人に1人が高齢者となっています。こうした中、シルバー人材センターに対しては、地域の高齢者に臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る就業機会を提供することで、高年齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の活性化に貢献する公共性・公益性の高い団体としての役割が期待されており、シルバー会員の拡大と高齢者の意欲と能力に応じて働く事ができる多様な雇用・就業の場を確保する必要があります。人口減少、少子高齢化が急速に進行し、高齢者により一層の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは、人生百年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献する重要な役割を担っており、高齢者の生きがいや居場所づくりとして、地域の特色や実情を踏まえて積極的に取り組みを強化する社会の実現が求められています。そんな中で、経済や社会の活力を維持していくためには、長年培ってきた知識や経験、技能、意欲を持つ高齢者が、その意欲と能力に応じて働くことができる多様な雇用・就業の場を確保する必要があり、誰もが生涯現役で活躍できる社会・地域社会に貢献できる社会の実現が求められています。

そのような状況の下、労働力人口が減少していく中で、日本経済の活力を維持していくためには、雇用の場における女性の活躍促進や意欲のある高齢者が能力を発揮して活躍の場を増やし、社会の支え手として活躍できる「生涯現役社会」の実現が益々重要な課題となっているところです。

国においては、人生百年時代を見据え、「地域社会に貢献」する高齢者の生きがいづくり、さらに労働力の確保の観点からも、働く意欲のある高齢者がこれまで培った能力や経験を活かし、「社会の担い手から社会の支え手」として活躍し続ける社会システムの実現に向けた施策が展開されているところです。

このような、国の人生百年時代の基本的な考え方として「高齢者が安心して働き続けられる環境を整備するため、働きやすい環境をつくる企業等の支援、雇用保険の適用年齢の見直しの検討」そして、シルバー人

材センターの「臨時的」・「短期的」・「軽易」という業務範囲限定の要件緩和など、地域の実情に応じた高齢者の社会参加を促進するための制度の見直し等を検討すること等が示されシルバー人材センター事業の役割は一層重要になっている。70歳以降においても、働きたいと希望を持つ高齢者が増加していることを踏まえるならば、人材こそが我が国最大の資源であるという認識に立ち、働く意欲のある高齢者の年齢にかかわりなくチャンスが保障され、自己の能力や経験を最大限に活かして生涯現役で活躍し続けられる雇用、就業環境を整えていくことが必要不可欠であります。

川南町シルバー人材センターとしても、労働者派遣事業等を含めた多様な雇用、就業形態による就業機会の開拓等積極的に対応し生きがいと就労を含めた総合的な機能を持つことが強く求められている。

令和6年度の事業契約金額の実績は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し様々な行動規制が緩和されたとはいえ、これまでの感染拡大の影響、燃料高騰の影響、天候不順による影響等もあり、前年度比、96.0%の90,401,483円となり、別表の事業実績推移のような結果となりました。

この様な状況の中にありながら、シルバー人材センターの会員・役職員が重点目標として取り組みを図っているところの、「第一次産業」、公共事業である「観光公園等の緑地・施設の維持管理」「ゴミ等資源のリサイクル」「地域環境の保全」又「派遣事業」で会員の知識・経験を生かした事業展開が、会員数が減少する中で概ね達成する事ができました。

次に、職群班の安全講習会についても、職群班毎に講習会等会合を開き、更に安全意識を高めていくために、安全委員会委員を中心に定期的に安全パトロールを実施していますが、なかなか事故の減少にはつながっていない状況にあります。従って、昨年度は「傷害事故10件、賠償事故11件、熱中症2件」発生しています。さらに高齢者の交通事故が多発している現状から全会員を対象とした、交通事故防止等についての「安全だより」を定期的に発行。また、健康は就業の源である事に鑑み、健康づくり推進に向けての事業連携に関し、会員の定期的な健康診断、健康講話を受け講する等の協定を川南町と結んでおり、会員が定期健康健診を定期的に受診して頂くよう呼びかけを行いました。安全は他人事ではなく、自分の共通認識として捉えていただくため、会員に対しての講習会等職群班を中心に定期的に実施しながら個々の認識を高める必要があります。

公益社団法人となり13年が経過、派遣労働者の同一労働・同一賃金

の対応等多忙な年度でしたが、役職員・会員一同のご協力をいただきながら、再度、初心に戻り、基本理念の「自主」「自立」「共働」「共助」を思い返して組織づくりに全力で取り組んで参りました。会員の皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。

1.就業開拓事業

理事会役員・互助会幹事・会員・事務局職員を通じて企業・公共団体等の就業時、シルバーの日等に訪問し就業開拓を積極的に行い、センター独自の広報誌、チラシ等を作成して企業、公共団体、町民へシルバー人材センターへの周知徹底を図りました。

- ①町民・町内企業及び公共団体へのチラシ配布を行うと併にS M Sを活用した就業情報を会員に対して積極的に行いました。
- ②役職員・会員による口コミによる就業の拡大を図りました。
- ③広報誌を発行し町民に会員募集・就業等の周知を行いました。
- ④終活講習会・整理収納講習会・多肉植物寄せ植え講習会&非会員の入会説明会を県連合会と連携を図りながら行いました。

2.普及啓発事業

シルバー人材センター事業の意義・理念・組織について、会員の協力を得て、町民各層にチラシ、ポスター、カレンダー等による周知を行うと共に、シルバー事業に対する理解と協力を得るために、会員自らが参加するボランティア活動を年間2回計画、2回実施する事が出来、延べ114名の会員に参加をして頂きました。今回第1回目の活動には、川南町観光協会の職員の方々にもご協力を頂き活動を行う事が出来ました。又、広報誌等による普及啓発活動についても積極的に行いました。

- ①広報誌「シルバー川南」の発行、配布。
- ②事務所での会員募集のチラシ・ポケットティッシュ・ボールペンの配布と昇り旗、会員募集の立て看板による普及啓発活動の実施。
- ③公共の場で働く会員による除草・清掃等就業活動を兼ねながらの普及啓発活動の実施。
- ④地域班組織の活性化・職群部会の増強については、今後、会員の入会促進を図りながら更に取り組んでいく必要があります。
- ⑤会員募集等新聞折り込みへのチラシ、役場広報誌に町内文書数とし

て年間3回の会員募集のチラシの配布、広報誌シルバー川南による広報啓発活動を積極的に行いました。

- ⑥ホームページを活用し普及啓発活動を積極的に展開しました。
- ⑦独自事業として、年末の門松づくりを実施し毎年の様に好評である。又、焚物、ストーブ用薪の販売も前年度に続き行い、シルバー人材センターの普及啓発事業として大いに貢献できました。
- ⑧独自事業としての年末の門松制作販売等を行う事により会員の就業拡大にも貢献し、さらに、焚物用薪・ストーブ用薪の販売も行い地域の資源を有効に活用する事が出来た。
- ⑨剪定後の木屑処分については、(株)宮崎F C P又、草刈後の刈草処分については、(有)山下商事・川南工業(株)へ搬入する事により廃棄物の処理がスムーズに行う事が出来る等関係企業の協力が得られている。
- ⑩シルバー人材センターの労働者派遣事業について、さらに研究を深め会員の就業を増やし事業拡大を確固たるものにするため就業場所の研究、確立を図り、さらに継続的な雇用に鑑み労働者派遣事業の取組みを継続的に行いました。当シルバー人材センターとしても労働者派遣事業を開始してから10年が経過、さらに県連合会と連携を図りながら一致協力して取組みを行いました。
- ⑪シルバー人材センターを取り巻く環境が変化している情勢を踏まえ公益社団法人として、担う役割を再認識し、事業の目標を設定し発注者・会員の活性化を図る事を目的に令和2年度に策定した中期計画書(令和3年度から令和7年度までの5年間)に基づき、目標達成の為、会員数・契約金額の拡大を積極的に図りました。

3.安全・適正就業推進事業

安全は、全てに優先するものであり、会員が安心安全に就業先で活躍できるように、理事会役員、互助会役員に会議ごとに安全就業について説明をするとともに安全委員会委員による安全パトロールの実施。安全適正就業の意義について職群班ごとに講習会を実施しました。

就業中から帰宅するまで無事に終えることが一番大事な事であるため、業務・安全担当者による交通安全講話、安全パトロール、安全講習など各種講習会の会議等を捉えてその都度行いました。

- ①飲酒運転対策が令和4年4月から順次厳格化されたのに伴い、運

- 転前後の目視による酒気帯び等の確認、記録。又、アルコール検知器の使用が義務付けられ対策を講じました。
- ②車両・作業用機械器具の点検と適正な使用管理の講習を行った。
 - ③就業中での事故発生防止の為、関係会員への安全に対する講話の実施。「関係会員を集めての事故防止の必要性を確認し合った。」
 - ④職群部会ごとに安全作業講習会を実施した。
 - ⑤就業先の職種により安全性の確認作業を行った。
 - ⑥毎年応募している安全標語作品に当センターの会員、役職員からの応募もあったが、残念ながら本年も入賞を逃し来年度への期待が更に強まった。
 - ⑦「交通安全だより」「安全就業だより」を年間2回発行し、全会員に配布、安全に対する意識高揚を図った。

4.シルバー人材センター事業説明会

- ①入会を希望する町内の該当者を対象とした説明会を随時行った。
説明会の参加者には女性が年々少なくなってきたことに、60歳代の男性参加者も減少しており、今後入会者の推進活動を前年度に増して積極的に取り組む必要があります。
- ②シルバーの組織・事業の内容について、広報誌「シルバー川南」にわかり易く掲載し、町内各振興班に配布し周知を行いました。
- ③校区毎に役員・会員の口コミによる加入促進に向け理事会等を捉えて積極的に実施しました。
- ④厚生労働省、全国シルバー人材センター事業協会から全国のシルバー人材センターへ適正就業ガイドラインについて、統一した指針が示されたのに伴い発注者、理事会、互助会幹事会、職群班会等に参加した会員等に就業日数等の上限、請負、委任、派遣の就業形態別の働き方等の説明を行うとともに、特に発注者へ適正就業ガイドラインについての協力を昨年度に続き求めました。

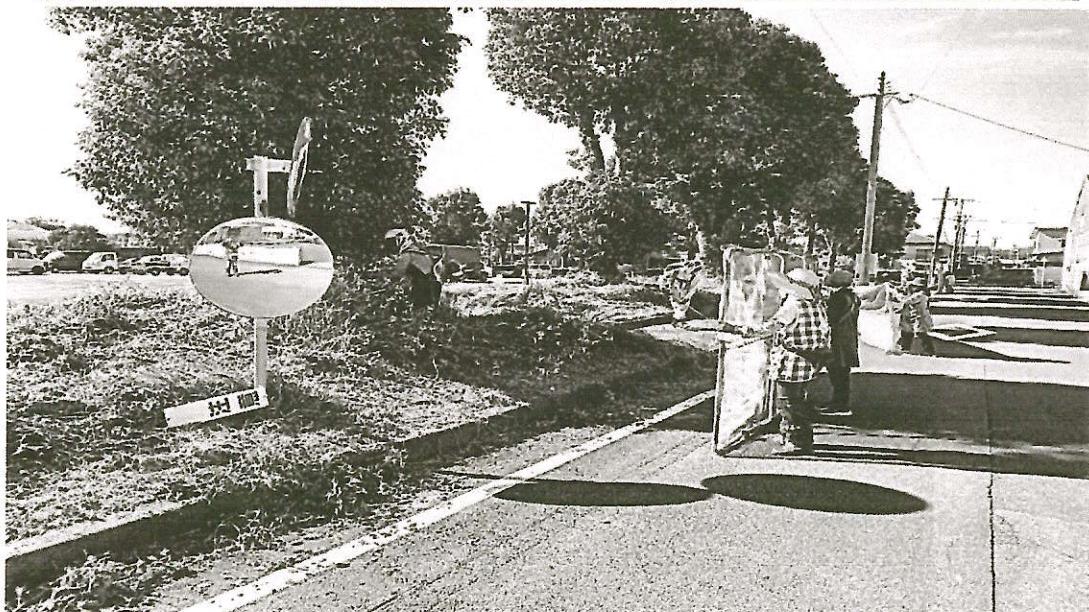
5.関係諸団体との連携強化

- ①関係行政機関（町役場との連携強化）・諸関係団体との連携強化を図ることができました。特に、隣接する児湯、西都の各シルバー人材センター並びに近隣の国富町・綾町・日向市・延岡市のシルバー人材センターとの事業運営等の情報交換を積極的に行いました。

6.消費税における適格請求書等保存方式への対応

令和5年10月から、いわゆるインボイス制度が導入されましたが、センターの経営に極めて大きな影響を及ぼしており財源確保として、消費税納税準備資金積立資産として積立てをしていたものを取り崩して対応していますが、免税事業者である会員と取引関係にあるシルバー人材センターには、新たな税負担が発生する等、シルバー人材センターを取り巻く環境は厳しさを増しています。インボイス制度の経過措置や将来的な消費税率の引き上げにも配慮しつつインボイス制度への対応について県内各センターと連携を取ながら一体となって検討を進めてきました。又、令和6年11月1日施行の「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律(フリーランス法)」にも適切に対応するため県内各センターと連携を密に取りながら進めてきました。いずれにしても、消費税における適格請求書等保存方式が導入されている今日、又、フリーランス法の施行により、就業前に就業条件の明示、新たな契約方法の検討と円滑な移行等、今までの事務量とは比べものにならないくらいの事務量が増え、複雑化し煩雑しており事務処理の対応に苦慮している状況でありインボイス制度、フリーランス法の対応については、県内外で開催された勉強会には前年度に続き積極的に参加しました。

【令和6年6月14日(金)第1回目のボランティア活動】(サンA川南文化ホール周辺)



1. 会員の登録及び就業状況

(1) 年齢別・会員構成

(人)

年齢別 男女別	男性	女性	合計	構成比
60～64歳	1	0	1	0.65%
65～69歳	17	5	22	14.19%
70～74歳	24	14	38	24.52%
75～79歳	34	22	56	36.13%
80歳以上	24	14	38	24.52%
合計	100	55	155	100.0%
平均年齢	76.0才	76.9才	76.3才	

(2) 希望職群別・男女別構成

(人)

区分 男女別	男性	女性	合計
技術群	6	0	6
技能群	23	0	23
事務整理群	5	2	7
管理群	4	0	4
折衝外交群	0	0	0
一般作業群	61	49	110
サービス群	1	4	5
その他	0	0	0
合計	100	55	155

(3) 就業状況

(人)

区分 延人員・構成	延人員	構成比
技術群	0	0.00%
技能群	1,841	16.84%
事務整理群	12	0.11%
管理群	600	5.49%
折衝外交群	12	0.11%
一般作業群	7,984	73.01%
サービス群	375	3.43%
その他	111	1.02%
合計	10,935	100.00%

2月別 請負事業実績

月	上段 入会会員数(人)			受注件数(件)			契約金額(円)			実人員 (人)	延日人員 (人)		
	下段 退会会員数(人)												
	男性	女性	合計	公共	民間	合計	公共	民間	合計				
4	3	0	146	14	60	74	1,351,137	4,586,988	5,938,125	89	871		
	11	7											
5	1	0	147	7	80	87	2,108,720	4,633,476	6,742,196	91	992		
	0	0											
6	1	1	149	4	96	100	1,804,219	4,864,404	6,668,623	85	942		
	0	0											
7	1	0	150	4	102	106	2,564,938	5,280,044	7,844,982	83	1,076		
	0	0											
8	1	1	152	2	47	49	1,629,340	2,794,004	4,423,344	79	722		
	0	0											
9	0	0	152	2	47	49	2,293,103	5,808,859	8,101,962	95	1,139		
	0	0											
10	1	1	153	2	65	67	2,150,417	4,936,006	7,086,423	86	975		
	1	0											
11	0	0	153	0	75	75	1,586,126	5,919,082	7,505,208	85	887		
	0	0											
12	1	0	154	0	51	51	1,132,192	4,217,710	5,349,902	79	750		
	0	0											
1	1	0	155	1	28	29	2,053,582	4,521,798	6,575,381	82	828		
	0	0											
2	0	0	155	6	27	33	3,247,779	4,207,880	7,455,659	91	955		
	0	0											
3	0	0	155	3	32	35	2,400,886	3,690,515	6,091,401	84	798		
	0	0											
累計	100	55	155	45	710	755	24,322,439	55,460,766	79,783,206	119	10,935		
前年 同月 累計	102	59	161	55	802	857	22,809,315	61,736,128	84,545,443	121	11,761		

3月別派遣事業実績

月	上段 入会会員数(人)			受注件数(件)			契約金額(円)			実人員 (人)	延日人員 (人)		
	下段 退会会員数(人)												
	男性	女性	合計	公共	民間	合計	公共	民間	合計				
4	1	0	52	2	10	12	86,495	786,298	872,793	21	140		
	0	3											
5	0	0	52	0	0	0	105,190	795,953	901,143	20	153		
	0	0											
6	0	0	52	0	0	0	114,986	732,721	847,707	20	134		
	0	0											
7	0	0	52	0	0	0	124,398	714,390	838,788	16	125		
	0	0											
8	0	0	52	0	0	0	93,786	597,738	691,524	13	99		
	0	0											
9	1	0	53	0	0	0	134,066	669,776	803,842	15	116		
	0	0											
10	0	0	52	0	0	0	119,875	1,015,378	1,135,253	16	157		
	1	0											
11	2	1	55	0	0	0	99,034	845,782	944,816	16	138		
	0	0											
12	0	0	55	0	1	1	111,726	858,356	970,082	18	148		
	0	0											
1	0	0	55	0	0	0	120,064	754,404	874,468	14	132		
	0	0											
2	0	0	55	0	0	0	110,695	733,703	844,398	16	128		
	0	0											
3	0	1	56	0	0	0	115,048	778,415	893,463	16	136		
	0	0											
累計	34	22	56	2	11	13	1,335,363	9,282,914	10,618,277	26	1,606		
前年 同月 累計	31	23	54	2	12	14	1,255,390	8,413,345	9,668,735	26	1,759		

4. 定時総会の開催状況

区分 回数	開催 年月日	参加者数	主な内容
	開 催 場 所		
第1回	5月31日(金) 14時開会 川南町シルバー人材 センター会議室	131名 (内委任状69名)	報告第1号 令和5年度補正予算の報告について 報告第2号 令和6年度事業計画及び収支予算の報 告について 第1号議案 令和5年度事業報告承認について 第2号議案 令和5年度決算報告承認について 第3号議案 役員の選任について

5. 理事会の開催状況

区分 回数	開催 年月日	出席役員数	主な内容
	開 催 場 所		
第1回	5月16日(木) 09時30分開会 シルバー人材センター 会議室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	理事 8名 監事 2名	I. 報告事項 (1)新規入会者の承認について (2)業務及び実績報告(令和5年度3月分) について (3)令和6年度会議等行事計画表(案) について (4)清掃作業中の傷害事故について (5)就業前の作業手順書確認時の傷害 事故について (6)草刈り作業中の物損事故について II. 審議事項 (異議なく全員一致で原案通り承認) (1)定時総会開催時間等の再確認について 「(1)～(4)は別冊定時総会議案書資料参照」 (2)令和5年度事業報告について (3)令和5年度収支決算報告について (4)役員の選任について III. その他 (1)定時総会当日の準備等について (2)令和5年度計算書類等の確認について (3)理事等専門委員会委員の 組織編制確認について (4)互助会総会資料について (別冊互助会総会資料参照) (5)第1回目のボランティア活動について

区分 回数	開催 年月日	出席役員数	主な内容
	開 催 場 所		
臨時	5月31日(金) 15時30分開会 川南町シルバー人材 センター事務室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	理事 9名 監事 2名	I. 審議事項 (異議なく全員一致で原案通り承認) (1)理事長及び副理事長の選定について ①理 事 長「河野 記一」 ②副理事長「岩切 柳一」 (2)常務理事及び事務局長の選定について ①常務理事兼事務局長「渡部 時義」
第2回	6月12日(水) 09時30分開会 シルバー人材センター 会議室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	理事 8名 監事 1名	I. 報告事項 (1)新規入会者の承認について (2)業務及び実績報告(4月分)について (3)県内各センタの事業実績 「令和5年度(4月分～3月分)」について (4)職務執行状況報告「第1回目」について (5)草刈り作業中の人身損害賠償事故について (6)草刈り作業中の物損事故について II. 審議事項(異議なく全員一致で原案通り承認) (1)専門委員会の組織編制・委嘱状交付について III. その他 (1)シルバー人材センターへの支援要望について (2)熱中症の予防について (3)令和6年度定期総会出欠一覧表について(別紙) (4)第1回目のボランティア活動について
第3回	8月 7日(水) 09時30分開会 シルバー人材センター 会議室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	理事 9名 監事 2名	I. 報告事項 (1)新規入会者の承認について (2)業務及び実績報告(5・6月分)について (3)県内各センター事業実績(4～6月分) について (4)第1回目のボランティア活動結果について (5)入会説明会＆多肉植物寄せ植え講の結 果について (6)入会説明会＆終活講習会の結果について (7)草刈り作業中の物損事故について (8)重大事故報告・安全就業に向けた 勉強会の結果について (9)空き家清掃作業中・家屋周辺の草刈作業 中の熱中症 各1件について (10)就業終了後の帰宅途中の交通事故 について (11)剪定作業中の蜂刺され事故について

区分 回数	開催 年月日	出席役員数	主な内容
	開 催 場 所		
第3回	8月 7日(水) 09時30分開会 シルバー人材センター 会議室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	理事 9名 監事 2名	(12)樹木防除中の蜂刺され事故について II. 審議事項 (異議なく全員一致で原案通り承認) (1) 令和6年度収支補正予算書第1号 (案)について (2)シルバーの日の取組みについて III. その他 (1)第2回目のボランティア活動について (2)シルバー人材センターへの支援要望 について (3)令和6年度安全標語入賞作品について
第4回	10月 4日(金) 09時00分開会 シルバー人材センター 会議室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	理事 9名 監事 2名	I. 報告事項 (1)新規入会者の承認について (2)業務及び実績報告(7月分・8月分) について (3)県内各センターの事業実績 (令和6年度4月から7月分)について (4)第3回入会説明会&多肉植物寄せ植 え講習会の結果について (5)職務執行状況報告「第2回目」について (6)伊倉浜公園草刈り作業中の物損事故 について (7)ダンプ車へ刈草搬入時の傷害事故 について II. 審議事項(異議なく全員一致で原案通り承認) (1)シルバーの日の取組みについて (2)最低賃金改定に伴う配分金等単価の 変更(案)について (3)会計規則の一部改正(案)について (4)事務処理規則の一部改正(案) について (5)職員給与規則の一部改正(案) について (6)旅費支給規則の一部改正(案) について III. その他 (1)理事・監事研修会について (2)宮崎県の最低賃金の推移について (3)第2回目のボランティア活動について (4)互助会主催の交流会「忘年会」について

区分 回数	開催 年月日	出席役員数	主な内容
	開 催 場 所		
第5回	12月6日(金) 09時30分開会 シルバー人材センター 会議室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	理事 6名 監事 1名	<p>I. 報告事項</p> <p>(1)新規入会者の承認について (2)業務及び実績報告(9月分・10月分)について (3)県内各センターの事業実績 (令和6年度4月から10月分)について (4)草刈作業中の物損事故「水道管切断」について (5)焼酎用芋切り作業中の傷害事故について (6)草刈作業中の物損事故「水道管切断」について (7)清掃作業中の傷害事故について (8)第4回入会説明会＆整理収納講習会の結果について (9)第2回ボランティア活動の結果について (10)理事・監事研修会の結果について (11)草刈作業中の物損事故「配線切断」について</p> <p>II. 審議事項(異議なく全員一致で原案通り承認)</p> <p>(1)令和6年度收支補正予算書第2号(案)について (2)最低賃金改定に伴う配分金等単価の再確認について (3)役員の報酬等及び費用に関する 規程の一部改正(案)について</p> <p>III. その他</p> <p>(1)令和6年度後期・令和7年度前期の 会議等行事計画表(案)について (2)賀詞交歓会について (3)互助会主催の交流会「忘年会」について</p>
第6回	2月21日(金) 08時55分開会 シルバー人材センター 会議室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	理事 9名 監事 2名	<p>I. 報告事項</p> <p>(1)新規入会者の承認について (2)業務及び実績報告(11月分・12月分)について (3)県内各センターの事業実績 (4月～12月分)について</p> <p>(4)職務執行状況報告「第3回目」について (5)令和6年度独自事業、門松売上げについて (6)賀詞交歓会の結果について (7)交流会「忘年会」の結果について (8)就業中「ごみ分別作業中」の傷害事故について (9)就業中「ダンボール作業中」の傷害事故について (10)草刈作業中の物損事故「配管切断」について (11)剪定終了後の交通物損事故について</p> <p>II. 審議事項(異議なく全員一致で原案通り承認)</p> <p>(1)会員会費未納者・未入金事業所について (2)「D&O(役員賠償責任)保険」の加入について (3)令和6年度收支補正予算書第3号(案)について</p>

区分 回数	開催 年月日	出席役員数	主な内容
	開 催 場 所		
第6回	2月21日(金) 08時55分開会	理事 9名	III. その他 (1)互助会総会資料「途中経過」案について (2)令和6年度後期・令和7年度会議等計画について (3)役員・事務局職員合同の意見交換会について
	シルバー人材センター会議室 理事「9名」・監事「2名」現在数	監事 2名	
第7回	3月21日(金) 09時30分開会	理事 9名	I. 報告事項 (1)業務及び実績報告「1月分・2月分」について (2)県内各シルバー人材センター 事業実績(4月分～1月分)について (3)福祉バス運転就業後の交通物損事故 について (4)嘱託職員の採用について
	シルバー人材センター 会議室 理事 現在数 9名 監事 現在数 2名	監事 2名	II. 審議事項 (異議なく全員一致で原案通り承認) (1)令和6年度収支補正予算書第4号(案)について (2)令和7年度定時総会の日程及び 開催場所(案)について (3)20年表彰会員及び10年表彰会員 名簿(案)・表彰規則について (4)令和6年度事業報告(案)について (5)役員の選任「補充」(案)について (6)令和7年度事業計画(案)について (7)令和7年度収支予算書(案)について III. その他 (1)会員の男女別・年齢別構成「令和7 年3月1日現在」について (2)令和7年度安全標語募集について (3)令和7年度定時総会の口述書等(案)について (4)令和7年度互助会総会資料(案)・口述書等について

◎公益社団法人 川南町シルバー人材センターのホームページ

※HPアドレス → <http://kawaminami.miyazaki-scr.jp/>

※インスタグラムも実施しています。

【もしもの時に安心・シルバー保険】

◎シルバー人材センターから提供された仕事に就いた場合、会員が安心して働く様に当センターでは、団体傷害保険・損害賠償責任保険・熱中症見舞金制度に加入し保険料はセンターが負担しています。

6. 専門委員会の開催状況

(1) 総務・事業専門委員会

	開催年月日	主な内容
第1回	9月 6日(金)	(1)総務事業委員会の業務内容等について(2)シルバーの日の取組みについて (3)理事・監事研修会について (4)次年度の表彰該当者について (5)最低賃金改定に伴う配分金等単価の変更(案)について (6)第2回ボランティア活動について
第2回	10月25日(金)	(1)理事・監事研修会について (2)宮崎県の最低賃金の再確認について (3)第2回ボランティア活動等について
第3回	2月21日(金)	会員会費未納宅・発注者(未入金宅)への巡回訪問
第4回	3月14日(金)	令和7年度事業計画(案)・収支予算書(案)等について

(2) 安全・広報、啓発委員会

	開催年月日	主な内容
第1回	9月20日(金)	第1回 安全、広報啓発委員会(広報誌発行について)
第2回	10月 4日(金)	理事会終了後のシルバーの日を兼ねた広報啓発活動を行う
第3回	11月27日(水)	第2回 安全、広報啓発委員会(広報誌発行について)
第4回	12月13日(木)	第3回 安全、広報啓発委員会(広報誌発行について)

(3) 安全対策推進委員会(安全委員会)

	開催年月日	主な内容
第1回	4月18日(木)	第1回安全パトロール「A班」
第2回	5月17日(金)	「安全就業だより・地域安全情報→第1回目」発行
第3回	5月17日(金)	第2回安全パトロール「B班」
第4回	6月20日(木)	第3回安全パトロール「A班・B班合同」
第5回	7月18日(木)	第4回安全パトロール「A班」
第6回	7月25日(木)	安全適正就業研修会「安全委員会委員会」
第7回	8月16日(金)	「安全就業だより→第2回目」発行
第8回	8月22日(木)	第5回安全パトロール「B班」
第9回	9月19日(木)	第6回安全パトロール「A班」
第10回	10月17日(木)	第7回安全パトロール「B班」
第11回	11月21日(木)	第8回安全パトロール「A班」
第12回	12月19日(木)	第9回安全パトロール「B班」

7. 事業説明会の開催状況

	開催年月日	主な内容	出席者数	入会者数
第1回	4月 4日(木)	入会に関する事	3名	3名
第2回	5月23日(木)	入会に関する事	1名	1名
第3回・第4回	6月6日(木)・27日(木)	入会に関する事	3名	3名
第5回・第6回	8月8日(木)・15日(木)	入会に関する事	2名	2名
第7回・第8回	10月1日(火)・2日(水)	入会に関する事	2名	2名
第9回	11月19日(火)	入会に関する事	1名	1名
第10回	12月12日(木)	入会に関する事	1名	1名
合 計		-----	13名	13名

8. 職群班会の開催状況

	開催年月日	主な内容
第1回～第10回	4月22日(月)～毎月・月末	第1回～第10回塵芥班長・事務局との事務打合せ会
第11回	6月19日(水)	第1回県内観光客統計調査員「2名」、事務局との打合せ会
第12回	6月25日(火)	第1回草刈り業務を生業の会員研修会「午前中」 17名参加
第13回	6月26日(水)	第2回草刈り業務を生業の会員研修会「午前中」 18名参加
第14回	6月27日(木)	第3回草刈り業務を生業の会員研修会「午前中」 4名参加
第15回	10月15日(火)	第1回剪定班「O班全員」・事務局との事務打合せ会
第16回	10月24日(木)	第2回剪定班「O班班長」・事務局との事務打合せ会
第17回	3月26日(水)	第1回老人ホーム福寿園就業会員・事務局との事務打合せ会

9. 講習会実施状況

【職群班別講習会】

講習名	開催年月日	日数	募集定員	受講者数	修了者数	備 考
入会説明会 寄せ植講習会	6月21日(金)	午前中	6名	5名	5名	川南町総合福祉センター
入会説明会 & 終活講習会	7月11日(木)	午前中	6名	7名	7名	川南町総合福祉センター
入会説明会 寄せ植講習会	9月 4日(水)	午前中	6名	4名	4名	川南町総合福祉センター
入会説明会 & 整理収納講習会	11月7日(木)	午前中	6名	6名	6名	川南町総合福祉センター

10. 監査

	開催年月日	主な内容
第1回	5月14日(火)	令和5年度事業報告及び収支決算報告について

11. 年間の主な行事

開催年月日	主な内容	会 場
4月 1日(月)	川南町シルバー人材センター職員辞令交付式	当センター事務室
4月 1日(月)	第1回 川南町シルバー人材センター理事・監事選考委員会	当センター会議室
4月 8日(月)	川南町交通安全の集い・交通安全対策協議会	川南町農村環境改善センター
4月11日(木)	宮崎県連合会シニア就業支援高木課長・森支援推進員事務打合会来所	当センター事務室
4月17日(水)	第2回 川南町シルバー人材センター理事・監事選考委員会	当センター会議室
4月19日(金)	県連合会「理事・監事」候補者選考委員会	県連合会会議室
5月14日(火)	公益社団法人川南町シルバー人材センター決算監査	当センター会議室
5月31日(金)	公益社団法人川南町シルバー人材センター定時総会	川南町シルバー人材センター会議室
6月 7日(金)	児湯・西都シルバー人材センター理事長会・幹事会総会	高鍋町シルバー人材センター会議室
6月10日(月)	第1回会員募集のチラシ配布	役場広報誌(町内文書数)
6月11日(火)	第1回ボランティア活動について、観光協会職員と事務打合会	当センター事務室
6月11日(火)	第1回 宝酒造(株)黒壁蔵担当社員との事務打合会	当センター会議室
6月11日(火)	綾・国富・三股・日向・西都・川南担当者実績報告研修会	西都市SC会議室
6月14日(金)	第1回 ボランティア活動 (58名参加)	サンA 川南文化ホール周辺他
6月18日(火)~19日(水)	宮崎県シルバー人材センター連合会定時総会・研修会	宮崎公立大学交流センター
6月22日(土)	第66回川南町社会福祉大会	川南町総合福祉センター
6月27日(木)	第1回安全・適正就業推進委員会	宮崎県連合会会議室
7月 3日(水)	第2回 宝酒造(株)黒壁蔵担当社員との事務打合会	当センター会議室
7月10日(水)	適正就業・派遣事業担当者会議	宮崎公立大学多目的ホール
7月16日(火)	川南町監査委員による関係書類等の監査	川南町役場3階議員控室
7月25日(木)	安全適正就業研修会「安全委員会委員」	宮崎公立大学交流センター
8月 9日(金)	「地域社会に貢献」するシルバー人材センターの町への要望書提出	町長職務代理者・町議会議長
8月20日(火)	第1回県下シルバー人材センター事務局長会議	宮崎公立大学交流センター
8月26日(月)	安全運転管理者講習会	宮崎市民文化ホール
9月 2日(月)	第2回会員募集のチラシ配布	役場広報誌(町内文書数)
9月 9日(月)	第1回事業継続力強化計画書策定研修会	当センター事務室
9月20日(金)	ホームページ担当者研修会	(株)宮崎県ソフトウェアセンター
10月 4日(金)	「シルバーの日」関連企業等訪問・広報活動	町内外各企業等
10月 8日(火)	公益法人等制度改革説明会	県防災庁舎5階会議室
10月15日(火)	川南町長表敬訪問「理事長・副理事長・常務理事」	役場庁舎2階応接室

開催年月日	主な内容	会 場
10月16日(水)～17日(木)	全シ協主催・職業紹介責任者講習会	福岡県中小企業振興センター
10月18日(金)	第2回県下シルバー人材センター事務局長会議	宮崎市清武文化会館
11月 6日(水)	第2回事業継続力強化計画書策定研修会	当センター事務室
11月 8日(金)	第2回 ボランティア活動 (56名参加)	中央公園・センター事務所周辺
11月11日(月)～12日(火)	全シ協主催・派遣元責任者講習会	福岡県中小企業振興センター
11月14日(木)～15日(金)	九シ協主催・職員研修会	熊本市KKRホテル熊本
11月18日(月)	理事・監事研修会参加「理事・監事→3名参加」	宮崎公立大学多目的ホール
12月 4日(水)	第3回事業継続力強化計画書策定研修会	当センター事務室
12月 5日(木)	第3回会員募集のチラシ配布	役場広報誌(町内文書数)
12月 6日(金)	全会員・職員による交流会「忘年会」	ほてい食堂
12月17日(火)	会計実務担当者研修会	宮崎市清武文化会館
12月26日(木)	シルバー請負事業内容のチラシ配布	役場広報誌(町内文書数)
12月27日(金)	御用納め「仕事納め式」	当センター事務室
1月 6日(月)	御用始め「仕事始め式」	当センター事務室
1月 6日(月)	賀詞交歓会「理事長出席」	ホテル KAWAMI-NA
1月29日(水)	第4回事業継続力強化計画書策定研修会	当センター事務室
2月13日(木)	第3回県下シルバー人材センター事務局長会議	宮崎公立大学多目的ホール
2月14日(金)	みやざき女性部会「ひまわり」会議	宮崎市SC2階会議室
2月21日(金)	未入金事業所宅巡回訪問	関係事業所
2月21日(金)	児湯・西都シルバー人材センター理事長会、幹事会	木城町社会福祉協議会会議室
2月27日(木)	第2回安全・適正就業推進委員会	県連合会会議室
3月18日(火)	第4回会員募集のチラシ配布	宮崎日日新聞折り込み
3月19日(水)	国庫補助金事務に関する勉強会	宮崎市民プラザ4階中会議室
3月19日(水)	衣目公認会計士事務所相談会	宮崎市民プラザ4階中会議室
3月21日(金)	理事・監事・互助会幹事・事務局職員合同意見交換会	焼き肉のひさなが
3月31日(月)	川南町シルバー人材センター職員解職辞令交付式	当センター事務室

●シルバー人材センターから提供され仕事に就いた場合、会員が安心して働く様に当シルバー人材センターでは、団体傷害保険・損害賠償責任保険・熱中症見舞金制度に加入しています。

※事故時には、速やかに事務所「0983-27-1945」に連絡して下さい。

【もしもの時に安心・シルバー保険】

◎シルバー人材センターから提供された仕事に就いた場合、会員が安心して働ける様に当センターでは、団体傷害保険・損害賠償責任保険・熱中症見舞金制度に加入し保険料はセンターが負担しています。

(団体傷害保険)

保険の種類	給付条件	給付限度額
死亡保険金	就業途上、就業中の事故が原因で、事故の日から180日以内に死亡したとき。	9,000,000円
後遺障害保険金	就業途上、就業中の事故が原因で、事故の日から180日以内に後遺障害が生じたとき。	360,000円～ 9,000,000円
傷害見舞金	入院、就業途上、就業中の事故が原因で入院したとき。	1日当たり 3,000円 (限度/180日)
	通院、就業途上、就業中の事故が原因で、事故の日から180日以内の期間に医師の治療を受けたとき。	1日当たり 2,000円 (限度/180日)

(損害賠償責任保険)

※事故時は。速やかに事務所に連絡！

会員が各種の仕事を遂行中、他人の身体、財産に損害を与えた場合に損害賠償をする保険です。ただし、自動車を所有、使用、管理することによって生じた事故については賠償の対象となりません。自動車保険で対象となります。

・対人 身体賠償 30,000,000円

・対物 財物賠償 10,000,000円

※免責 10,000円(会員負担)

保険が適用される場合	保険が適用されない場合
1. シルバー人材センターから提供された仕事に従事中の傷害。(自宅での就業中の事故はのぞきます。) 2. 仕事に従事するために、指定された場所と自宅との通常の経路の往復途上の傷害。 3. センターが開催する総会、理事会、講習会等に参加中及びその場所と自宅との通常の経路の往復途上の傷害。	1. 故意による事故。 2. 自殺行為、犯罪行為、闘争行為、無免許飲酒運転。 3. 持病(脳疾患、疾病、心身喪失、腰痛等) 4. 地震、噴火、津波

※保険金の請求は、治療が全て終了してからになります。※事故時は。速やかに事務所に連絡！

※現在、保険料はセンターが負担しています。

(熱中症見舞金)

センターが提供した業務の就業中や就業場所への行き帰りにおいて、医師の診断により熱中症と診断され死亡、又は入院(1日以上)した場合に見舞金を支払う。

死亡見舞金	100,000円
入院見舞金(2泊3日以上)	50,000円
入院見舞金(1泊2日)	30,000円
通院加療(日帰り入院含む)見舞金	5,000円

※通院加療に対し、見舞金を支払う。

※現在、保険料はセンターが一部負担しています。